



合同会社あおなみ SDGs宣言

当社は、「社員を第一に」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年9月29日

合同会社あおなみ

代表社員 水沼 青波



重点項目(ターゲット2030)

子ども一人ひとりに合った保育の提供

小規模保育事業者として、施設や給食の安全に配慮し、子ども一人ひとりに合った保育を提供します。また、保護者の声に真摯に向き合い、改善検討を行うことで保育サービスの向上に努めます。

【主な取り組み】

一人ひとりに寄り添った保育の提供、安全に配慮した保育園設計、園内調理による安心安全な給食の提供、保護者と保育士の連携強化



ワークライフバランスの向上

性別や年齢などに関係なく、従業員一人ひとりの個性を尊重し、生き生きと働ける職場づくりに努めます。また、家庭と仕事を両立できる環境を整備し、ワークライフバランスの向上を目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント対策の徹底、各種休業・休暇制度の整備、女性活躍の推進、柔軟な働き方への対応、有給休暇の取得推進、ノー残業デーの実施、資格取得支援



環境への配慮

豊かな自然環境を未来につないでいけるように、園全体で省エネ・省資源・リサイクルを実践し、環境負荷の低減に努めています。また、給食のフードロス削減に取り組めます。

【主な取り組み】

照明のLED化、空調の温度管理の徹底、エコドライブの推進、ごみの分別徹底およびリサイクル、ペーパーレス化の推進、節水の励行、フードロス削減の取り組み



健全な企業運営

コンプライアンスやリスク管理を徹底し、健全な企業運営を行います。行政や地域などステークホルダーの皆さまとの連携により、子どもたちの健全な成長を支えています。

【主な取り組み】

最新の法令改正への対応、コンプライアンス研修の受講、リスク対応方針やマニュアルの策定、顧客情報の取扱いルールの作成、ステークホルダーとの連携



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。